



2020 年度 i.school 通年生募集要項

東大発イノベーション教育プログラム i.school は、2020 年度開催のワークショップと国内外フィールド調査、トークイベント等へ 1 年間継続して、かつ優先的な参加が可能となる「通年参加学生」（以下、通年生）の募集をいたします。

i.school の目標は、学生が社会において解決困難な問題やそれを取り巻く複雑な状況に直面した時に、課題に対しての創造的な解決策や解決に至るまでのプロセスを主体的にデザインできるようになることです。

i.school の理念に共感し、年間を通じて積極的にワークショップやイベントに参加する学生のご応募をお待ちしています。

2020 年度は、全 9 回のワークショップを実施する予定です。

通年生は全てのワークショップに参加することができます。各ワークショップは、通年生に加え、公募学生（公募により都度選抜された学生）、スポンサー企業からの社会人の参加もあり、合計 20～30 名程度の参加者で実施されます。

第 5 回ワークショップ（WS5）の Tokyo Innovation Summer Program（TISP）は、海外からの参加学生とともに、東京と地方合わせて 2 週間のワークショップを実施します。東京ではワークショップ参加者として、地方では地元高校生がアイデアを生み出すためにコーチ的な役割を担います。

<http://ischool.or.jp/summer/>

また、通年生は JSIC（日本社会イノベーションセンター）が主催する官民合同のワークショップやプロジェクトに参加して、i.school で学んだ手法を社会イノベーションの現場で実践いただくことも可能です。

<http://www.jsic.or.jp/>

年間を通じて所定の水準以上の参加実績が認められた通年生は「修了生」と認定します（学位の授与ではありません）。修了要件は以下の通りです。

<修了要件>

- ・必修ワークショップ WS1、WS8 に参加していること。
- ・年間に行われる 9 つのワークショップの総時間数の 70 パーセント以上の参加実績があること。

また、修了生になると 2 年目以降も i.school 2 年生という位置づけで、引き続きワークショップのデザインやテーブルファシリテーションを通じた学習機会に参加していただくことが可能です。



<募集概要>

定員>

2020年度の学部生、大学院生を中心に20名程度

※ある程度専門性をもった学部3年生以上に向けたプログラムとなります。学部1～4年生向けには別途「i.school ZERO」というプログラムがあります。「i.school ZERO」にご興味のある方はその旨お問い合わせください。（問い合わせ先：zero@ischool.or.jp）

募集期間>

2020年2月18日（火）～3月15日（日）23時59分

※書類選考は先着順に絶対基準で募集期間中随時行い、結果及び次回の選考について通知します。

※選考は随時行っているため、例年後半になるに従って残り枠が少なくなり選抜基準が上がります。参加意欲の高い学生は、早めの応募をお勧めします。

応募条件>

- ・自らがイノベーションを起こしたいと本気で思っていること
- ・異なる専門分野の人との日本語を用いたグループワークが円滑に出来ること
- ・異なる専門分野及び文化圏の人との英語を用いたグループワークに挑戦出来ること

選考プロセス>

一次選考：書類（オンラインからの応募内容を審査）

二次選考：グループ面談（複数名の応募者とi.schoolスタッフとのグループワーク形式での面談）

※グループ面談の日程は次の通りです。応募フォームご記入の際に、参加可能な日程を教えてください。同じ日に面談希望者が集中した場合には、応募いただいた順に優先的に面談をいたします。可能な限り複数の日時にチェックを入れてください。

日程：3月16日（月）、18日（水）、25日（水）、27日（金）、30（月）、31（火）

時間：18時-19時もしくは19時-20時

応募方法>

- ・以下URL先のGoogle応募フォームに必要事項を記入の上、送信してください。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSc3UBbWkYRMiEfN7zxBzkSzVJDvIHnFuOUXq684z2QIQFh-tg/viewform?vc=0&c=0&w=1>

※応募フォームへの入力には2020年4月時点での情報をお願いいたします。

- ・応募フォームの項目以外にデザイン力等特にアピールしたいものがあれば、資料をPDF化してサーバー（Dropbox、Google Driveなど）に上げ、そのリンクを共有してください。なお、提出は必須ではありません。

<2020 年度ワークショップスケジュール>

WS#	日程	提供者	特徴
WS1	4月24日-26日 (2泊3日合宿形式)	i.school エグゼクティブ・ディレクター 堀井秀之	-エスノグラフィックアプローチ (フィールド観察、インタビュー) -事例分析 -アナロジー思考
WS2	5月13日-30日 (計4回)	i.school ディレクター、 i.lab マネージング・ディレクター 横田幸信	-エクストリームユーザーアプローチ
WS3	6月3日-27日 (週1)	日立製作所ビジョンデザインチーム	-エクスペリエンスデザイン -プロトタイピング
WS4	7月6日-11日 (2.5日間)	日本総研未来デザイン・ラボ	-スキャニング -未来洞察
WS5	7月27日-8月7日 (2週間)	i.school エグゼクティブ・ディレクター 堀井秀之 & i.school team	-地域イノベーション -サービスデザイン
WS6	9月10日-11日 (2日間)	DLX Design Lab Miles Pennington & Christian Felsner	-RCA 流 Experience Design Thinking -ドローイングアイディエーション
WS7	9月26日-27日 (2日間)	ビジネスデザイナー 濱口秀司	-バイアスプレイキングアプローチ
WS8	9月30日-12月9日 (週1)	i.school エグゼクティブ・ディレクター 堀井秀之	-ワークショップ設計 -アイデア創出の PDCA サイクルを複数回実施
WS9	2021年1月-2月 (土曜3日間)	i.school ディレクター、 i.lab マネージング・ディレクター 横田幸信	-ラピッドプロトタイピング -想定アーリーユーザーヘインタビュー -インタビュー結果の分析 -事業開発・市場開発のシナリオの設計

※詳細は「[2020 年度 i.school プログラム概要](#)」をご参照ください。

※プログラム日程、内容は今後変更する可能性があります。それによって合計時間数、パーセンテージも変動します。

※必修の WS1、WS8 については総時間数を 4 倍にして計算されています。

*WS5 は TISP (東京大学イノベーションサマープログラム) として開催され、海外の学生も参加します。東京でのワークショップと地方でのフィールドワークにより構成されます。なお、オリンピック・パラリンピック開催の影響に伴い、東京開催は日時が変更になる可能性があります。

詳細は近くなりましたらホームページにてご案内いたします。<http://ischool.or.jp/summer/>

※ワークショップ参加費について

原則としてワークショップ参加費用は無料です。ワークショップ開催地までの交通費等は自己負担です。WS5 は実費の一部が自己負担となります。社会人学生については、WS1 の実費が自己負担になります。